

# みんなで守る 公共交通

vol.4



緊急提言：バス運行維持のためにみんなでバスを利用しよう！



市内の路線バスは、通学・通院・買い物などの住民の日常生活を支える公共交通手段としての大切な役割を担っています。

市としても路線バスの維持に努めていますが、バス利用者の減少により運行が困難になっています。

今回は、その実情を市民のみなさんにご理解をいただき、存続に向けた取組みへのご協力をお願いしたいと考えております。

## ● 実際にどれくらいの利用があるの？

現在、市内循環バス（武内・武雄線、朝日・橘・武雄線）と乗合タクシー（臼ノ川線、船ノ原線）として運行している4路線は民間事業者が路線廃止を決定されたため、市が欠損額のすべてを負担して運行しているものです。



※特に利用が少ない路線

朝日・橘・武雄循環	1便あたり3.6人
乗合タクシー	1便あたり0.4人

このほか、市内を運行しているバスのほとんどが赤字運行しています。これを補填しているのが国や県、市の補助金。つまり、みなさんの税金です。



※ちなみに、平成18年度の武雄市の負担額は約2,650万円

## ● このまま利用者が減っていくとどうなるの？

このまま市の負担が増大すると、路線バスの廃止を含めた検討をせざるを得ません。

実際に「佐賀バスセンター～ハイツ線」については路線の一部見直しにより、保養村内への運行が廃止されます。（10月1日より）

市としても、市民のみなさんに現状報告と利用促進をお願いしていますが、利用が低い路線については見直しを検討せざるを得ません。

## ● バスの運行を維持するためには

運行維持のためには、とにかく利用していただくことが第一です。

市民のみなさんのご意見とご要望をいただきながら、より利用しやすい交通機関となるよう検討したいと考えています。みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。



担当 大野

●お問い合わせ先  
企画部 企画課  
電話 23-9325